

箕面育成園の今後の在り方（案） 0922資料



<現状>

1. 知的障がい者入所施設で**介護施設ではない**。
2. 創立して20年経過し、利用者が**高齢化**している。
3. 利用者の**介護の必要性**が急激に高まっている。
4. 施設設備が介護対応ではない。（**危険と隣り合わせ**）
5. 施設設備の**老朽化**が進む。（20年の経過）
6. 職員の支援スキル向上が求められる。（支援の変化）
7. **地域のGHも高齢化の問題**を抱える。
8. 共に支援する家族も高齢化している。（帰省が難）
9. 利用者自身が経済面での余裕はない。
10. 医師、看護師、栄養士を配置している。（健康管理）
11. 病気をしたとき、復帰に制限がある。（退所もあり）



<考える条件>

- ① 今より安心・安全な支援
- ② 本人・家族の希望
- ③ 24時間サポート体制
- ④ 医療との連携
- ⑤ 65歳以上は原則と介護保険を優先
- ⑥ 地域移行の方向
- ⑦ 箕面育成園の施設は改修
 - ・ 24時間サポートセンター
 - ・ グループホーム
 - ・ サービス付き高齢者住宅
 - ・ 生活介護（第2グーテン）
 - ・ 相談支援業務
 - ・ ショートステイ 等



<キーワード>

- ① **介護ができる場の提供（住居）**
- ② 健康のために看護師を配置（**医療**）
- ③ 健康のために栄養士を配置（**食**）
- ④ 安心して生活できるよう支援（**介護**）

<議論の方向（例）>

- 案① 介護の必要性が生じた方から退所する
- 案② 箕面育成園内にグループホームをつくる
- 案③ 箕面育成園の外部にグループホームをつくる
- 案④ 箕面育成園内にサービス付き高齢者住宅をつくる
- 案⑤ その他